

2013年度私立大学図書館協会西地区部会

東海地区協議会総会 議事要録

日時：2013年5月24日（金） 13時00分～14時30分

場所：中部大学 リサーチセンター

出席：30館 43名 （委任状提出館20館）

※私立大学図書館協会西地区部会東海地区協議会会則第8条2項により、本総会成立。

議事に先立ち、理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）より、開会の挨拶が行われた。

【議長選出】

理事校中部大学附属三浦記念図書館長（内藤）が議長に選出され、下記の議事が協議された。

【議事】

[報告事項]

1. 2012年度東海地区協議会事業報告

前理事校中京大学（渡辺）より、総会資料（p.5-8）に基づき、昨年度は総会および3回の常任幹事会が行われたとの報告があり、常任幹事会での報告事項、協議事項等について説明があった。

2. 2012年度東海地区協議会研究会事業報告

研究会前委員長校中部大学（蓑島）より、総会資料（p.9-13）に基づき、運営委員会ならびに各担当者会議の活動について、また、2回の研究会および実務担当者研修会についての報告があった。

3. 2012年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業報告

前幹事校中京大学（渡辺）より、総会資料（p.14）に基づき、会議内容について報告があった。

4. 2012年度協会会務報告

（1）協会関係事項報告

1）加盟校等及び協会役員校、委員会及び協会関連団体委員

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p.15-18）に基づき、報告があった。

そのほか、2013年5月2日付文書で岡崎女子大学・岡崎女子短期大学より新規加盟申込みがあり、同年5月7日付で理事校中部大学が受付をし、西地区部会長校の愛知学院大学へ書類を送付したとの報告があった。

2）2012年度委員会報告

①協会賞審査委員会

委員校名古屋学院大学（山内）より、総会資料（p.19）に基づき、報告があった。

②研究助成委員会

委員校愛知学院大学（足立）より、総会資料（p. 19-20）に基づき、報告があった。

③国際図書館協力委員会

委員校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 21-23）に基づき、報告があった。実施事業として、寄贈資料搬送事業、海外派遣研修、海外集合研修、海外認定研修について説明があった。また 2012 年度国際図書館協力シンポジウムは、11 月 9 日に龍谷大学で開催したとの報告があった。

④協会ホームページ委員会

委員校愛知大学（中村）より、総会資料（p. 24-25）に基づき、報告があった。また協会ホームページのデザイン、構成等がリニューアルされたこと等の説明があった。

3) 私立大学図書館協会 2013 年度西地区部会総会及び研究会について

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 26-27）に基づき、報告があった。

4) 第 74 回（2013 年度）私立大学図書館協会総会・研究大会について

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 28）に基づき、報告があった。

(2) 協会関連事項報告

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 29-30）に基づき、報告があった。

南山大学（関谷）より日本図書館協会報告のなかで、財政再建計画案について確認があった。

[審議事項]

1. 2012 年度東海地区協議会決算（案）および監査報告

前理事校中京大学（渡辺）より、総会資料（p. 31-33）に基づき、協議会決算（案）について説明があった。

引き続き、前幹事校中京大学（渡辺）より、総会資料（p. 34）に基づき、図書館管理・運営実務責任者会議の決算（案）について説明があった。

次に研究会前委員長校中部大学（稲垣）より、総会資料（p. 34）に基づき、研究会決算（案）の説明があった。

続けて、前監事校名古屋外国語大学・名古屋学芸大学（守田）より、総会資料（p. 35）に基づき、決算（案）について 4 月 19 日に会計監査が行われ、適正であると認められたとの報告があった。

以上、決算（案）は承認された。

2. 2013 年度東海地区協議会役員校および委員校（案）

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 36）に基づき、2013 年度の役員校および委員校について説明があり、承認された。

3. 2013 年度東海地区協議会事業計画（案）

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 37）に基づき、標記計画（案）のとおり実施するとの説明があり、承認された。併せて協会ならびに関連団体の主な行事予定が紹介された。

4. 2013 年度東海地区協議会予算（案）

理事校中部大学（稲垣）より、総会資料（p. 38-40）に基づき、説明があり、承認された。主な点は次のとおりである。

<収入の部>

・加盟会費には、2013年4月1日付脱退届の三重中京大学が含まれている。決算ではその分が減額となる。

・「館灯」広告掲載費（p. 40）については、2012年度の決算額を反映させた。

<支出の部>

・研究会支援費については、今年度は見学会開催年で実務担当者研修会を実施しないため、予算額を前年度より25万円減額し、30万円とした。

このことについて、中京大学（間野）より、収入の地区研究会交付金額と支出の研究会支援費に差がある点について指摘があり、今後の検討課題とした。

5. 2013年度東海地区協議会研究会事業計画ならびに予算（案）

研究会運営委員会委員長校名古屋学院大学（中田）より、総会資料（p. 41-42）に基づき、今年度の事業計画（案）と予算（案）について説明があり承認された。「館灯」については、電子化を見据えた今後のあり方を検討していくことが報告された。

南山大学（関谷）より、予算（案）「館灯」の冊子体の制作について今後の検討課題とするよう依頼があった。また、「館灯」の予算が協議会にあるのはなぜか、と確認があった。理事校中部大学（蓑島）より、編集を研究会が行っているが、発行は協議会事業のため予算は協議会にあると回答があった。

名古屋女子大学（尾崎）より、「館灯」について次の意見が出された。「館灯」の冊子体を分館も含め複数冊送付してもらっているが、冊数分活用しきれていない。必要冊数調査し、減らすことも検討してはどうか。「館灯」巻末の加盟館名簿が個人情報の関係で削除されたが、問合せ時に担当窓口がわからないため、紙媒体には窓口の氏名を掲載してはどうか。

6. 2013年度東海地区協議会図書館管理・運営実務責任者会議事業計画ならびに予算（案）

幹事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 43）に基づき、事業計画（案）と予算（案）について説明があり、承認された。

7. 2013年度以降の東海地区協議会役員校および私立大学図書館協会役員校・当番校等について（案）

理事校中部大学（蓑島）より、総会資料（p. 44-46）に基づき、2013年度以降の東海地区協議会役員校等について説明があり、承認された。

【情報交換会】

[事例報告]

学術機関リポジトリ事例発表	愛知大学名古屋図書館	中村直美
名古屋学院大学の学習支援：ラーニングコモンズ設置から6年	名古屋学院大学学術情報センター	中田晴美
中部大学附属三浦記念図書館における選書について	中部大学附属三浦記念図書館	蓑島智子

[情報交換]

以下の3つのグループに分かれて、情報交換を行った。

- A. 学術機関リポジトリ
- B. ラーニングコモンズ
- C. 選書・蔵書構築

以上